

令和 5年 1月26日

入居者及び身元引受人等の皆様へ

サンリッチ伊東
施設長 黒柳 達也

入居者運営懇談会の書面報告について

現在、新型コロナウイルス感染症の流行が続いております。一般社会においては行動制限の緩和も行われておりますが、当施設は高齢者施設でもありますので今まで通りの対策を継続していきたいと考えております。

新型コロナウイルスのクラスター（集団）発生リスク回避には、近距離での会議や会話及び人ごみを避けることが有効と言われております。

そこで、入居者運営懇談会については、書面により報告をさせていただきたいと思っております。ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

「報告事項」

① 前払金（一時金）返還債務の保全状況について

この報告は、下記説明のとおりです。

- ・当施設は公益社団法人全国有料老人ホーム協会の入居者生活保証制度に加入しておりますので、前払金（一時金）返還債務の保全については、この制度を利用いたします。この制度は、前払金の返還債務保証（返還される前払金残高の保証で上限 500 万円まで）や破産等により全員退去となった場合には、上限 100 万円までが保証（前払金の残高が 100 万円未満のときには、前払金の保証と合算で 100 万円までを保証）されます。

② 介護職員配置体制・勤務形態などについて

この報告は、(P2～5) のとおりになります。

- ・職員の体制については、法的な人員配置基準を遵守しています。

③ 1年間の運営報告について

この報告は、(P6～8) のとおりになります。

① 決算報告について

この報告は、(P9～11) のとおりになります。

- ・当初計画より収益が少なかったために法人税等の還付額を計上しています。
- ・有価証券の売却益を計上しています。
- ・部門別収支報告書の収支差は赤字になっています。新型コロナウイルス感染症の流行の影響を受けて、管理費部門、食費部門、介護費部門の収入は減少しています。これは新入居者の入居希望の自粛に伴い在居者数が減ったからであります。2F～3F（居室廊下、共用部廊下、リビング、トレーニングルーム）の改修に伴い、管理修繕費が多くなりました。水道光熱費も増加しています。しかし、運営上支障を来たすことはありません。
- ・今後は新型コロナウイルス感染症の状況にもよりますが、少しずつ新入居者の受け入れをしていきたいと思えます。

② 入居者数及び介護者数及び入居期間の状況について

この報告は、(P12) のとおりになります。

- ・85歳以上の入居者の方が多くなっています。

⑥ その他

(A) 改修工事

- ・2F～3F（居室廊下、共用部廊下、リビング、トレーニングルーム）の改修を行いました。

(B)新型コロナウイルス感染症流行の影響について

- ・新入居者の受け入れを自粛しました。そのため、在居者数が減り決算数字にも影響がありました。運営上は特に問題はありません。

以上の書面報告について、ご意見やご質問をお気軽にお寄せくださいますようお願いいたします。